



津支局
〒514-0009
津市羽所町375
百五・明治安田ビル 5階
059・226・2211 FAX059・225・7081
伊勢支局
〒516-0037
伊勢市岩洲 1の15の26
0596・24・1234 FAX0596・21・0174
四日市支局
〒510-0064
四日市市新正 4の19の31
059・353・6451 FAX059・359・2065
名張支局
〒518-0771
名張市希中央 1の23の101
0595・61・1170 FAX0595・61・1172
伊賀駐在
0595・21・3251 FAX0595・21・3250

広告は
三重毎日広告社
059・225・6111 FAX059・225・6110
購読は
☎0120・468・012

地球環境に配慮した商品を展開する「ラ
イトオン」で取材をする子どもたち



イオンモール東員の衣料品リサイクル

子ども記者店舗に取材

イオンモール東員（東員町長深）で23日、子どもたちが記者体験をしながら、地球環境の大切さについて学ぶイベント「MOTTA IN AIは世界の台言葉 子ども記者体験で学ぼう」地球環境と衣料品リサイクルが開かれ、小学生や保護者約30人が参加した。全国のイオンモールが開催する「イオンモールのSDGSフェス」の一環。毎日新聞社MOTTA IN AIキャンペーン事務局が協力した。

参加した小学生は、毎日新聞記者や地元のリサイクル会社「北勢商事」の服部春樹専務（33）による講義で地球温暖化について学んだ後、イオンモール東員の「持続可能な開発目標」（SDGS）関連施設を見学。衣料品リサイクルなどに取り組んでいる店舗を取材した。参加者は、自分の写真が掲載された新聞に取材した内容を書き込み、オリジナルの新聞を完成させた。

オリジナル新聞完成に笑顔

参加した四日市市立浜田小3年の野田航生さん（8）は「取材は難しかったけれど、これから、いろんな環境問題に取り組んで地球温暖化をストップさせたい」と笑顔だった。

【竹内紀臣】



子ども記者体験で作った新聞を手に笑顔を見せる子どもたち
＝いずれも東員町長深で